



棟

2020 年 4 月からスタートした作業療法学専攻の専用棟として建設されました。幅広い分野の研究や演習が必要とされる作業療法学専攻。そのニーズに合わせ、大小 8 つの演習室・スタジオと最先端機器が完備されています。

Art Lab

音楽・創作・遊び・感覚
統合などを演習・研究する
エリア



Therapy ridge

Art & Science をテーマに
最先端の作業療法学を提供

Science Lab

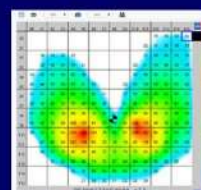
人の生活行為を生理学的
力学的に演習・研究する
エリア



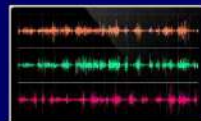
ドライビングシミュレーター



競技用車イス



体圧分布測定装置



筋電計



織り機
(さをり織り)



補助具付き
調理器具



各種楽器類
(音楽療法学用)

～卒業生からのメッセージ～

子どもの成長を感じたい！(保育士)

私は、2歳児の担任で15人の可愛い子どもたちから毎日元気をもらっています。4、5月は保護者の方の在宅勤務も増え、登所する子どもの人数が減っていました。

新型コロナウイルス感染防止のため、歌を歌うのを控えるなどの対策をしています。子どもたちと一緒に歌える日常が早くきてほしいです。短大で学んだ手遊びや体を動かして子どもたちにストレスが溜まらないようにしています。

保育士になって年間計画・月案・個別計画を考えるのは大変ですが、子どもの成長を一番近くで感じられ自分も一緒に成長できます。クラスの子もから「先生、大好き」と言われると保育士になって本当に良かったと思います。



いすみ市立第二保育所 土屋 紫陽花 先生

短大 福祉学科 児童障害福祉専攻 令和2年3月卒業 20期生
千葉県私立植草学園大学附属高等学校出身

全力でがんばっています！(小学校教諭)

私は、5年生の担任になりました。残念ながら休校からのスタートとなってしまいました。児童のいない学校では、課題作成と授業準備をしていました。まだ何も分からないので、先輩方に教えていただきながら仕事をしています。

分散登校が始まり子どもたちに会えた時は、この子たちのために一生懸命がんばりたい、責任をもってお預かりしなければいけないと、身の引き締まる思いでした。今後、新型コロナウイルス感染防止対策を続けながら、授業を進めていきます。例年とは大きく異なるスタートに困惑しておりますが、これから続く長い教員人生の中で良い経験だったと思える日が来るように、力いっぱいがんばりたいです。



市原市立若葉小学校 齋藤 詩央 先生

大学 発達教育学部 発達支援教育学科 令和2年3月卒業 9期生
千葉県私立市原中央高等学校出身